

春日井写真同好会 第125回例会記録

平成21年5月12日10:00~13:00
鶴舞公園 バラ園

参加者

小林 申井 福田 堀岡 村岡 5名

鶴舞公園

何年ぶりの鶴舞公園になるか。確か、バラの時期と、花菖蒲の時期だったかと。今年は鶴舞公園ができて99年目になるとか。明治43年に万博（大阪の花博や名古屋のデザイン博と同じクラスとか）があって、その時に、当時の御器所村で開催された記念地に整備されたのが鶴舞公園とか。フランス式庭園と日本庭園で構成されているらしいが、どうもピンとこない……。

当時の姿を残しているのが噴水塔と奏楽堂といわれるが、今の状態では雰囲気になわないように思われ寂しく思う。それなりの整備のしようがあるだろうと。

噴水塔と公会堂

奏楽堂

バラ園

お目当てのバラ園だが、ピチピチの花やウブな蕾もあるが、いやにやつれた花が目立つ。見れば数人の人が手入れをしている様子。そこで、その一人に声を掛ける。実際は盛りが終わる頃の花は切り取ることになっていたが、遅れていて今バタバタしていると。市長選に関係があるのかなのかハッキリしないが、公園事務所の指示が遅かったようで、慌てて作業していると。

ついでに教える。花をそのままにしていると、種子を作ろうとするので次の花を作るエネルギーが無くなると。花の首下でなく、5枚葉の上で切るのだと。枝を伸ばしたい方向に向いている5枚葉の上で切る。すると50日後に次の花を咲かせてくれるとか。謝々。

ということで、フレミングは自ずから制約を受ける。広く構図を決めようとする、ピチピチとアラフォーが混在して、絵としては一寸どうかと思案する。必然的にアップの構図が多くなるのは仕方がないかと。……とか何とかで、今回は約50枚の撮り込みにとどまる。

みなさんの撮り込みは如何なモノでしたか。来月の例会を楽しみにしています。

生ギャルが見あたらないので、冷たいギャルで辛抱しました。一応、名の知れた人の作と聞いていましたので。



